

乳がん検診

【市内検診機関】 ※12日までの申し込みは翌月、13日以降の申し込みは翌々月の受診

実施場所	検診日	申し込み方法
①調布東山病院 【定員各月200人】 (調布駅から徒歩1分)	月・火・木・金・土曜日の午後	☎481-5515 ☎481-5514 (月～土曜日 午前9時～午後4時30分)
②調布病院 【定員各月100人】 (調布駅、京王多摩川駅から徒歩バス)	月～金曜日の午後	☎484-2626 ☎481-0323 (月～金曜日 午前9時～午後4時30分 土曜日 午前9時～午後0時30分)
③つつじヶ丘 神代クリニック 【定員各月150人】 (つつじヶ丘駅から徒歩5分)	月～水曜日の午前	☎443-2246 (月～水曜日 午前9時～11時・午後3時～5時 土曜日 午前9時～11時)
④飯野病院 【定員各月100人】 (調布駅から徒歩1分)	月～水・金・土曜日	☎483-8816 (月～水・金・土曜日 午後1時30分～4時30分)

【市外検診機関】

実施場所	検診日	定員
⑤東京都がん検診センター (京王線府中駅からバス)	6月12日(水)・20日(木)・25日(火)の午前	各日 申し込み順 7人
⑥財東京都予防医学協会 (都営地下鉄・JR・東京メトロ市ヶ谷駅から徒歩5分)	6月3日(月)～28日(金)(土・日曜日、祝日を除く)の午前・午後、1日(土)・15日(土)・29日(土)の午前	各日 申し込み順 午前1人 午後1人

☎①～⑥昭和55年3月31日以前に生まれた女性⑥受診日に50歳以上の女性

☎問診、視触診、マンモグラフィー

☎1500円(検査時持参)

受診できない方／

①平成30年4月以降の市の乳がん検診受診者

②乳腺科治療中または経過観察中

③生理直前、生理中④妊娠中(可能性あり含む)

⑤授乳中⑥心臓ペースメーカー、豊胸手術など乳房内に人工物がある方

☎☎電話またはFAX(①②のみ)で住所、氏名、生年月日、年齢、電話番号、検診希望日(FAXの場合のみ第3希望まで)を各申し込み先へ、⑤⑥4月8日(月)午前9時から電話で健康推進課☎441-6082へ

風しん抗体検査・定期予防接種

公的な予防接種を受ける機会がなかった世代の男性を対象に実施します。

☎指定医療機関

☎風しん抗体検査：昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれ男性(平成26年4月以降に風しん抗体検査で十分な量の風しんの抗体があることが判明している方は検査不要) 風しん定期予防接種(第5期)：上記抗体検査の対象者のうち、風しん抗体検査の結果、十分な量の風しんの抗体がないことが判明した方※検査方法によって基準となる抗体価は異なる

☎無料 ☎直接、指定医療機関へ ☎予防接種の回数は1回。昭和47年4月2日～昭和54年4月1日生まれの方にクーポン券を4月中旬頃発送予定 ☎健康推進課☎441-6100

調布市特定不妊治療費助成制度

市では、特定不妊治療(体外受精・顕微授精)について、都が実施している特定不妊治療費助成制度に加え、治療費の一部を助成しています。

助成内容／1年度(4月～翌年3月まで)につき1回。上限額1万円

☎次の条件を全て満たす方①東京都特定不妊治療費助成制度の助成決定を受け、決定日に夫婦のどちらかが市内在住②ほかの区市町村から、同種の助成を受けていない

☎健康推進課☎441-6100

高齢者用肺炎球菌定期予防接種(一部費用助成)

肺炎は、日本人の死因の第3位で、死亡者の95%以上が65歳以上です。予防接種を受けることで肺炎球菌による肺炎などの感染症を予防し、重症化を防ぎます。

☎平成32(2020)年3月31日(火)まで

☎調布市・狛江市・三鷹市の指定医療機関

☎これまでに肺炎球菌予防接種(23価)を受けたことのない、次の①②のいずれかに該当する方①下表対象年齢の方(4月中旬頃通知予定)②接種日に60歳以上65歳未満で、心臓、じん臓、呼吸器の機能に障害やヒト免疫不全ウイルスにより免疫機能の障害があり、1級の身体障害者手帳を所持しているか、これと同等の状態にある方

☎5000円※生活保護受給者、中国残留邦人等支援給付受給者は受給証明書を医療機関に提出すると無料

☎健康保険証

平成31(2019)年度 高齢者用肺炎球菌定期予防接種対象者

年齢	対象となる生年月日
65歳	昭和29年4月2日生～昭和30年4月1日生
70歳	昭和24年4月2日生～昭和25年4月1日生
75歳	昭和19年4月2日生～昭和20年4月1日生
80歳	昭和14年4月2日生～昭和15年4月1日生
85歳	昭和9年4月2日生～昭和10年4月1日生
90歳	昭和4年4月2日生～昭和5年4月1日生
95歳	大正13年4月2日生～大正14年4月1日生
100歳以上	大正9年4月1日以前に生まれた方

※上記の表に該当する方でも、過去に受けたことがある方(自費を含む)は、助成対象外

☎健康推進課☎441-6100

あなたの骨の健康度チェック

☎5月20日(月)午前9時10分～11時30分頃

☎文化会館たづくり西館保健センター1階

☎市内在住の18～64歳(昭和30年4月1日～平成14年3月31日生まれ)の女性(妊娠中の方、過去5年以内に骨密度検査を受診した方、骨粗しょう症と診断されたことがある方、現在治療中の方を除く)

☎レントゲンによる骨密度測定、今からできる骨を丈夫にする生活習慣、運動、カルシウムの多い食事についてなど

☎申し込み順36人

☎無料

☎未就学児(☎申し込み順6人)

☎☎4月8日(月)午前9時～19日(金)に電話で健康推進課☎441-6082へ

8020表彰のための無料歯科診査

市内在住の80歳以上の方で、20本以上の歯のある方、歯を大切に、多くの歯を残している方を表彰するための候補を選びます(過去に受賞したことのある方を除く)。

☎無料

☎4月27日(土)までに受診を希望する調布市歯科医師会会員の歯科クリニックへ直接申し込み

☎表彰式は、6月8日(土)にグリーンホール小ホールで実施

☎調布市歯科医師会☎485-4892、健康推進課☎441-6100



募集

東京都子育て支援員研修(第1期)受講生

☎都内(新宿など)

☎都内在住・在勤の方

☎4月3日(火)～17日(水)(必着)に、所定の申込書を郵送(書留)

☎6月から順次開始。カリキュラムや日程など、詳細は、募集要項または下記☎を参照

☎東京都福祉保健局少子社会対策部計画課☎03-5320-4121、(公財)東京都福祉保健財団☎03-3344-8533

・☎「東京都福祉保健財団」(子ども政策課)

調布市業務分析受託候補事業者

市の業務の効率的な実施に向けて、平成32(2020)年度以降の窓口や内部事務の外部委託などの実施につなげるため、業務分析を行う事業者を募集します。

☎調布市での競争入札参加資格を有しているなど

☎公募型プロポーザル(企画提案)方式

☎詳細は実施要領参照

☎☎4月18日(木)正午(必着)までに〒182-8511市役所5階行政改革課☎481-7362へ郵送または持参

今年もベルマークで被災地の学校支援を

あいおいニッセイ同和損保㈱と調布市職員共済会ボランティアクラブは、自然災害で被災した学校を支援するため、ベルマークを募集しています。ご協力をお願いします。

【昨年の結果】

総合案内所(市役所2階)	1万852.4点
文化会館たづくり	3412.2点
グリーンホール	397.8点
総合体育館	3548.0点
総合福祉センター	2万1155.8点
計	3万9366.2点

☎総合案内所横(市役所2階)、文化会館たづくり、グリーンホール、総合福祉センター、総合体育館の各受付窓口など

☎あいおいニッセイ同和損保㈱東京西支店府中支社長・木村☎042-333-0821、調布市職員共済会ボランティアクラブ・大貫☎080-6501-7763

(福祉総務課)

「暮らしの情報」は11面に続きます

みんなでなくそう特殊詐欺

「キャッシュカードを交換しましょう」は詐欺です

最近キャッシュカードにまつわる手口が増えてしています。犯人はあらゆる理由をつけてキャッシュカードを預かろうとしています。

次のような電話があったらすぐに警察署へ通報してください。

犯人のだまし文句／●元号が変わるので、あなたの古いキャッシュカードを交換する必要がある●あなたのカードを使って買い物をしている人がいる。今お持ちのカードを新しいものにしましょう●あなたのカードがスキミングされている。もっとセキュリティの高いカードに交換しましょう

☎調布警察署生活安全課☎488-0110

総合防災安全課☎481-7547



生活ひとくちメモ

クーリング・オフの豆知識

クーリング・オフとは、不意打ち的な販売方法などで契約した場合に、一定の条件を満たせば、無条件で契約を解除できる制度です。

●クーリング・オフが可能な取引

訪問販売や電話勧誘販売、マルチ商法、エステ・語学教室・結婚相手紹介サービスなど特定の継続的なサービス、内職商法やモニター商法、買取商法など、法律や約款で定められた取引。

●クーリング・オフできる期間

契約書などの書面を受け取った日から8日以内または20日以内など、対象となる取引ごとに定められています。契約書の記載を確認しておきましょう。

●クーリング・オフの方法

クーリング・オフの手続きは必ずはがきなど書面による通知で行います。契約を解除することを明記

して、控え用のコピーを取り、特定記録郵便または簡易書留で郵送しましょう。

詳細は消費生活センターにご相談ください。

☎調布市消費生活センター(市役所3階)

☎481-7034

来所相談／平日午前9時～正午・午後1時～3時(事前予約制)

電話相談／平日午前9時～正午・午後1時～3時30分、第2土曜日午前9時～正午

※4月27日(土)～5月6日(休)は調布市消費生活センターは相談を受け付けていません。お困りの際には消費者ホットライン(電話番号188)にご相談ください

●住民票の写しと印鑑登録証明書のコンビニ交付を開始 マルチコピー機が設置されている全国のコンビニエンスストアで住民票の写しと印鑑登録証明書が取得できます。コンビニ交付の利用にはマイナンバーカードが必要です。カードの申請方法はマイナンバー総合サイト☎を参照するか、お問い合わせください。

☎調布市マイナンバーコールセンター☎0570-00-7211※一部IP電話などで繋がらない場合☎03-5427-3272

(市民課)

特集

まちの将来像

「みんなが笑顔でつながる・

ぬくもりと輝きのまち調布」の実現に向けて

調布市基本計画を策定しました

平成31年度は新たな調布市基本計画(平成31～34(2019～2022)年度)の初年度です。市では、基本計画に基づくまちづくりを着実に推進するため、5つの重点プロジェクトを基軸に2つのアクションを実践しながら、各施策の目標達成に向けた取り組みを推進するとともに、市民の安全・安心の確保と市民生活支援に継続的に取り組むための平成31年度予算を編成しました。

調布市基本計画
1年目の予算

予算書・市政経営の概要(予算参考資料)の公開場所／

公文書資料室(市役所4階)、市内の各図書館。市(右記2次元コードからもアクセス可)には予算の概要も掲載。



平成31(2019)年度予算

問財政課 ☎481-7304

一般会計予算918億1000万円

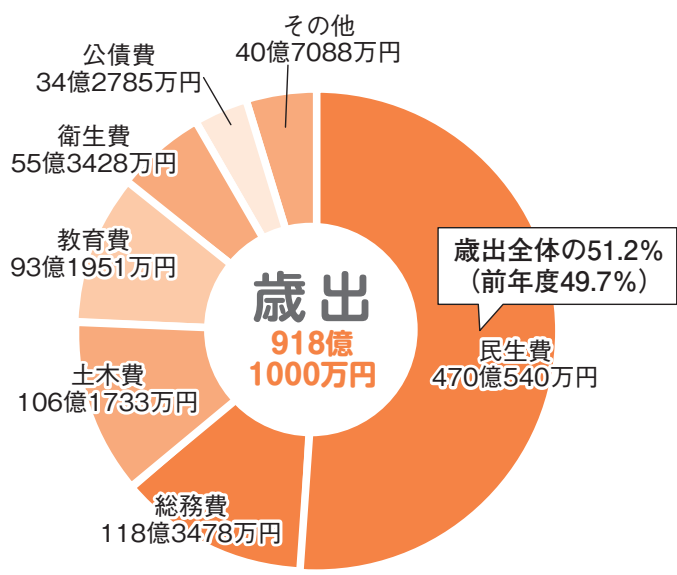
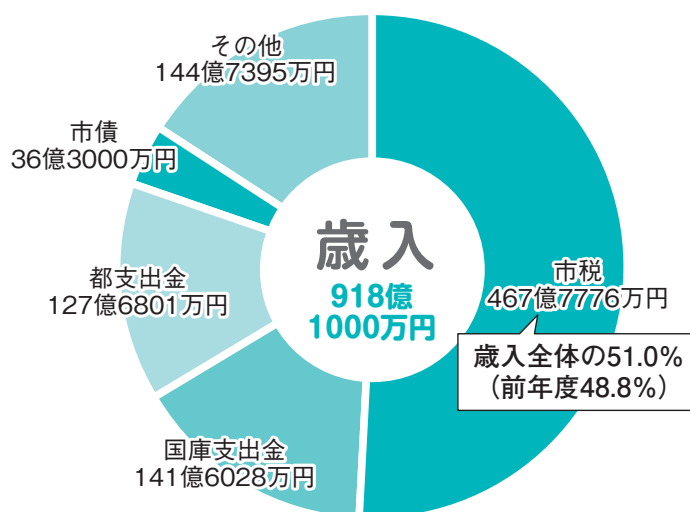
一般会計予算は、総額918億1000万円となり、平成30年度と比較して7億3000万円、0.8%の減となっています。

【平成31年度予算編成方針】

- ①次期基本計画・行革プランの策定や財政フレームの作成と併行した、複数年次を見据えた予算編成への取り組み
- ②市民の安全・安心の確保や市民生活支援への継続的な取り組みとともに、さまざまな財政需要に対応するため、あらゆる角度からの歳入確保、経費縮減への取り組み
- ③財政の健全性維持に向けた継続的な財政構造の改善と、今後の財政需要を見据えた中長期的視点からの財政基盤強化への取り組み

平成31年度 会計別予算額

会 計	平成31年度	対前年度増減額	増減率
一般会計	918億1000万円	▲7億3000万円	▲0.8%
特別会計	466億6010万円	16億1358万円	3.6%
国民健康保険事業	212億2212万円	▲3926万円	▲0.2%
用地	10億3404万円	9億8843万円	著増
下水道事業	34億6694万円	▲1億7333万円	▲4.8%
介護保険事業	156億5881万円	7億3673万円	4.9%
後期高齢者医療	52億7819万円	1億101万円	2.0%
合 計	1384億7010万円	8億8358万円	0.6%



※金額は表示単位未満を四捨五入しているため、表記額と合計額が一致しない場合あり

市民1人当たりの各目的別予算額

平成31年度の予算総額918億1000万円を人口23万5169人(平成31年1月1日現在)で割ると市民1人当たりの予算額は39万400円です。

各目的別の市民1人当たりの予算額は右記のとおりです。(予備費などは除く)

議会費 2172円

市議会の運営に関する経費



総務費 5万325円

市役所の運営、文化・コミュニティの振興などに関する経費



民生費 19万9879円

子どもから高齢者までの福祉などに関する経費



衛生費 2万3533円

市民の健康管理、ごみ処理などに関する経費



労働費 226円

市内の勤労者互助会、労働振興などに関する経費



農業費 492円

市内農業の育成、市民農園の運営などに関する経費



商工費 1939円

市内商工業の振興や観光に関する経費



土木費 4万5148円

道路や公園の整備など都市基盤の整備に関する経費



消防費 1万2055円

市内の地域防災対策などに関する経費



教育費 3万9629円

小・中学校などの教育関係・スポーツなどの社会教育に関する経費



公債費 1万4576円

公共施設の建設など多額の支出をするために借入れた資金の返済に関する経費



まちの将来像「みんなが笑顔でつながる・ぬくもりと輝きのまち調布」の実現に向けて

調布市基本計画を策定しました

新元号への移行とともにスタートする基本計画では、都市としての付加価値を一層高め、市民生活の質を向上させながら、新たな時代にさらにのびやかに前進し、花開くまち調布を目指します。計画の推進にあたっては、市民や事業者等との連携・協働を一層推進し、皆さんと共に考え、力を合わせてまちづくりを進めていきます。

詳しくは市HP(左記2次元コード)参照

基本計画とは

「調布市基本計画」は、調布市基本構想に掲げたまちの将来像「みんなが笑顔でつながる・ぬくもりと輝きのまち調布」を実現するための施策や主要な事業の概要を示すものです。

また、行財政改革の取り組み(行革プラン2019)も、一体的に位置付けています。

計画期間

年度	平成(西暦)	25(2013)	26(2014)	27(2015)	28(2016)	29(2017)	30(2018)	31(2019)	32(2020)	33(2021)	34(2022)
基本構想		調布市基本構想(平成24年6月19日議決)									
基本計画		前期基本計画					後期基本計画				
市長任期											

策定の視点

①市民の安全・安心の確保と市民生活支援を基調とした取り組みの継続

市の第一の責務として、子ども・福祉分野の制度改革などへの対応や大規模災害に対する備えなど、市民生活に影響のある課題に適切な対応を行います。

②これまでのまちづくりの成果を基盤としたさらに魅力あふれる豊かなまちの実現

まち全体の活力と市民生活の質の向上につなげていくための取り組みをソフト・ハード一体となって推進します。

③平成31(2019)年・平成32(2020)年を契機としたまちづくりへの多面的効果

世界最大級のスポーツイベントであるラグビーワールドカップ2019日本大会と東京2020大会が2年にわたって開催される好機を最大限に生かし、有形・無形のレガシーを創出する取り組みを展開します。

④行財政改革と一体的に推進する計画

「参加と協働のまちづくり」と「持続可能な市政経営」を引き続き、市政経営の基本的な考え方として、最少の経費で最大の効果をあげるための行財政改革の取り組みを進めます。

市民参加

計画の策定過程では、さまざまな市民参加の取り組みを通じて、市民の皆さんとの情報共有を行い、今後のまちづくりに関する幅広いご意見をうかがいました。

主な市民参加の取り組み

ちょうふまちづくりキャラバン

市内で開催された各種イベントで、来場された方々に、今後のまちづくりに関するアンケート調査を行いました。

ちょうふ未来会議(タウンミーティング)

市民と基本計画の検討状況を共有し、カフェのような雰囲気の中で意見交換をするワークショップを実施しました。ワークショップには、市職員も参加し、市民と市が共に、今後のまちづくりについて考えました。

のびやかに前進し、花開く新時代の調布へ

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会
ラグビーワールドカップ2019日本大会

新元号スタート

2019

2018

2016

2013

2012

2008



トリエ京王調布・シアタス調布開業
都立武蔵野の森総合スポーツプラザ開業

平成27、28(2015、2016)年
駅前広場整備(布田、国領、西調布北側、飛田給南側)



平成29(2017)年
深大寺白鳳仏国宝指定



映画のまち調布
の取り組み

深大寺地区の
まちづくり

保育園
待機
児童対策

平成27(2015)年
調布市制施行60周年



平成24(2012)年
調布市防災教育の日の取り組み



平成25(2013)年
クリーンプラザふじみ稼働開始



平成25(2013)年
スポーツ祭東京2013開催

平成24(2012)年
地域包括支援センター設置



平成22(2010)年
小・中学校耐震化完了

2012
京王線
地下化

分野別計画

8つの基本目標とまちづくりの基本理念を達成するために、分野ごとで主要な事業などを位置付けています。

行革プラン2019

基本構想に掲げた、まちづくりの実践にあたっての3つの基本的な姿勢を柱に、具体的な行財政改革の取り組みを示しています。

地域別計画

東部・北部・南部・西部の各地域の特性を踏まえた、今後のまちづくりの基本方針を示しています。

1 防災・防犯の面で安全・安心に暮らせるまちをつくる

- ・地域の防災・防犯力を高めます
- ・災害に強い都市基盤をつくりまします

2 子ども・若者の健やかな成長・自立を支援し、子育てしやすいまちをつくる

- ・子育て環境を充実させます
- ・子ども・若者の健やかな成長と自立を支えます
- ・学校教育環境を充実させます

5つの重点プロジェクト

4 にぎわいと交流のある活気に満ちたまちをつくる

- ・まちの活力を生み出す都市をつくりまします
- ・にぎわい・交流のあるまちをつくりまします

3 高齢者・障害者にやさしい誰もが安心して住み続けられるまちをつくる

- ・高齢者の暮らしを支えます
- ・障害者の暮らしを支えます
- ・地域福祉を推進します

まちの将来像の実現に向けて、計画期間内に重点的に取り組むべき主要事業を5つの重点プロジェクトとして位置づけています。

また、2つのアクションにより、重点プロジェクトを基軸とする施策全体を効果的に推進していきます。

事業の詳細は、10面をご覧ください。

2つのアクション

- 断続的連携による施策の推進
- 調布のまちの魅力発信

8つの基本目標

基本目標	施策No.	分野
①共に助け合い、安全・安心に暮らすために	01～03	防災 防犯 消費生活
②次代を担う子どもたちを安心して育てるために	04～06	子ども・子育て支援 学校教育 青少年の健全育成
③だれもが安心して、いきいきと暮らすために	07～12	地域福祉 高齢者福祉 障害者福祉 セーフティネット 雇用・就労 健康づくり
④身近な学びと交流のあるまちをつくるために	13・14	生涯学習 スポーツ
⑤地域のつながりの中で、ぬくもりのある暮らしをおくるために	15	地域コミュニティ
⑥地域資源を生かした活力のあるまちをつくるために	16～20	産業 観光 都市農業 芸術・文化 歴史・文化
⑦快適でより便利なまちをつくるために	21～25	市街地整備 都市空間の形成 住環境 道路 交通
⑧環境にやさしく、自然と共生するために	26～29	地球環境 水と緑 ごみ減量・処理 生活環境

まちづくりの基本理念

基本理念	施策No.	分野
⑨まちづくりの基本理念を実現するために	30・31	平和・国際交流 人権・男女共同参画

取り組みのポイント(3つの重要な視点)

①事務の効率化 ②アウトソーシングの推進 ③公共施設等マネジメントの推進

柱	第1の柱 市民が主役のまちづくり	第2の柱 市民のための市役所づくり	第3の柱 計画的な行政の推進
方針	方針1 参加と協働のまちづくりの実践(5プラン)	方針2 効率的な組織体制の整備(15プラン)	方針3 人材の確保・育成(5プラン) ※再掲プラン(1プラン)含む
基本的取組	●参加と協働のまちづくりの実践 ●参加と協働の推進のための環境整備 ●市政情報の積極的な提供	●効率的で機能的な組織・システムづくり ●市民サービス提供主体の見直し ●市民に信頼される市政の推進	●PDCAマネジメントサイクルによる行政運営 ●健全な財政運営 ●公共施設等マネジメントの推進

西部地域

- 駅周辺の整備
- 緑地・公園と歴史的文化財の一体的な整備と活用
- ラグビーワールドカップ2019日本大会と東京2020大会を契機としたまちづくり

南部地域

- 魅力ある中心市街地の形成
- 魅力的な駅前広場の整備と鉄道敷地の活用による都市空間の整備
- 地区計画制度の活用

北部地域

- ごみ処理施設周辺のまちづくり
- 深大寺地区のまちづくり
- 深大寺・須須地域の環境資源の保全・活用

東部地域

- 駅周辺のまちづくり
- 崖線樹林地の保全
- 地域ゆかりの文化を生かした事業の展開

市政経営の重点

平成31(2019)年度に
実施する主な事業

☎政策企画課 ☎481-7368

※新は新規事業 拡は拡充事業
※事業費は原則として100万円未満を四捨五入して掲載

5つの重点プロジェクト

1 防災・防犯の面で安全・安心に暮らせる まちをつくる

地域の防災・防犯力を高める

- 防災市民組織の育成……………400万円
 - 調布市避難行動要支援者避難支援プランの推進……………300万円
 - 防災備蓄品の確保・充実……………4700万円
 - 災害情報システムの維持管理・充実……………2億3500万円
 - 消防団の対応能力の向上……………5100万円
 - 命の教育活動の推進……………400万円
 - 犯罪抑止対策の推進……………5200万円
- 災害に強い都市基盤をつくる
- 特定緊急輸送道路沿道建築物耐震化促進事業……………7900万円
 - 下水道施設の機能維持……………3億800万円



2 子ども・若者の健やかな成長・自立を 支援し、子育てしやすいまちをつくる

子育て環境を充実させる

- 待機児童対策の推進……………6億6900万円
- 学童クラブ施設の整備……………1500万円
- 出産・子育て応援事業……………2700万円

子ども・若者の健やかな成長と自立を支える

- 子ども・若者への支援……………2400万円

学校教育環境を充実させる

- 小・中学校施設の整備……………19億5700万円
- 地域人材等を活用した教育の充実……………5600万円
- 特別支援教育の推進……………4100万円



3 高齢者・障害者にやさしいだれもが安 心して住み続けられるまちをつくる

高齢者の暮らしを支える

- 地域包括支援センターの充実……………3億4700万円
- 介護予防・日常生活支援総合事業の展開……………5億9400万円

障害者の暮らしを支える

- 障害者の就労支援……………6400万円
- 障害児・者医療的ケア支援事業……………600万円

地域福祉を推進する

- 地域福祉コーディネーター事業の推進……………5600万円
- 福祉人材育成事業の推進……………2000万円



4 にぎわいと交流のある活気に満ちた まちをつくる

まちの活力を生み出す都市をつくる

- 駅前広場の整備……………4億5600万円
- 鉄道敷地の整備……………6億2300万円
- 中心市街地における区画道路等の整備……………9000万円
- 道路網計画に基づく計画的な道路ネットワークの形成……………19億9300万円
- 自転車等駐車場の整備・有料化……………2億4000万円

にぎわい・交流のあるまちをつくる

- 商店街活性化の推進……………3300万円
- 中小企業・小規模事業者の支援……………5000万円
- 「映画のまち調布」の推進……………1400万円
- 東京2020大会等を契機とした

スポーツ振興による多面的効果の創出……………4800万円



5 人と自然が共生するうるおいのある まちをつくる

豊かな水と緑を大切に守り生かす

- 公園・緑地、崖線樹林地の保全……………7億4200万円
- 公園・緑地等の整備……………1億5400万円
- 深大寺・佐須地域の里山、水辺環境の保全・活用……………300万円
- 都市農地の保全・活用……………2000万円

良好な景観を創出する

- 景観計画・景観条例の運用……………500万円
- 深大寺地区におけるまちづくりの推進……………100万円



平成31年度予算のその他の主な事業（抜粋）

- 子ども・子育て支援事業計画（調布っ子すこやかプラン）の策定
- 義務教育就学児医療費助成制度の拡充（小学6年生までの保護者の所得制限撤廃）
- 東京都が認定した幼稚園類の幼児施設利用者に対する補助金交付
- Web版「赤ちゃんおでかけ安心マップ」の作成
- 児童虐待防止センター事業の充実（相談体制の強化）
- 新学習指導要領への対応（ICT教育の推進、外国語教育・道徳教育の充実）
- 食物アレルギー対策の着実な推進（給食室改修工事（小学校1校））
- 通学路の安全確保の推進（防犯カメラの増設）
- 教員の働き方改革の推進（校務支援システムの導入など）
- 深大寺近代文書等史料調査
- 成年後見制度に係る利用促進計画の策定
- 生活困窮者自立支援事業の拡充（自立相談支援事業・就労準備支援事業・家計改善支援事業の一体的実施）
- 特別養護老人ホームの新規開設（1カ所）
- 障害児・者フットサル事業（実施回数の増加）
- 商工会と連携した障害者理解の促進（地域共生推進ふれあい商店等補助事業）
- 子ども発達センターの児童発達支援センター化に向けた整備
- 土曜日相談の実施（教育相談所・子ども発達センター）
- がん検診の充実（胃内視鏡検査の実施）
- 新生児聴覚検査の実施
- 後期高齢者歯科健診の実施
- 受動喫煙防止対策に関する取り組み
- 中学生の広島平和派遣事業の実施
- スポーツ施設のトイレ改修工事
- 都市農業育成対策事業の充実
- プレミアム付商品券事業の実施
- 道路施設などの総合的な管理の推進（インフラマネジメントの推進）
- ICTを活用した道路パトロールの取り組み
- 柴崎駅周辺における交通環境の改善に向けた検討
- スタジアム前歩道橋の補修工事、スタジアム通りの改修工事
- 鉄道駅のホームドア等整備への補助
- 空き家対策計画策定などの取り組みの推進
- 花いっぱい運動の取り組み推進
- クリーンセンター跡地活用の推進（PPP事業の推進）
- グリーンホールと総合福祉センターの整備方針などの検討
- 市庁舎の免震改修事業の推進（工事）
- 税総合システムの更新
- 各種税証明書のコンビニ交付の開始
- オリジナル出生届の作成
- 元号改正に伴うシステム対応
- 庁用車へのドライブレコーダーの設置
- 時間外勤務縮減と定時退庁の推進
- 柔軟で多様な働き方ができる職場環境づくり（変則勤務、在宅勤務型テレワークの試行実施など）



通学路の安全確保の推進
（防犯カメラの増設）



障害児・者フットサル事業



受動喫煙防止対策に関する
取り組み（禁煙ステッカー）



中学生の広島平和派遣事業の
実施

東京2020大会、ラグビー ワールドカップ2019 に向けた取り組みの推進

- ファンゾーン周辺でのおもてなし事業の展開
- おもてなしボランティア養成事業の実施
- シティドレッシング など

2020年に向けた調布市の取り組み方針の具現化を図り、多様な主体と連携したさまざまな角度からのアクションを推進します。大会の準備段階から開催後にわたり長期的・継続的に東京2020大会、ラグビーワールドカップ2019によるレガシーを創出し、調布のまちの更なる発展と多摩地域全体の振興につなげていきます。「2020年に向けたアクション＆レガシープラン2019」は、市などで掲載予定です。



暮らしの情報

の続き

スポーツ

スポーツ安全保険

国内でのスポーツ・文化・ボランティア・地域活動中や、活動の往復移動中の事故や第三者に与えた傷害を補償する保険で、1団体4人以上で加入できます。
他詳細は、案内冊子（スポーツ振興課（市役所8階）、スポーツ・保養施設インフォメーションコーナー（文化会館たづくり11階）、総合体育館などで配布）や市HP参照
申 間 スポーツ振興課 ☎481-7496

ミズノフットサルプラザ調布
市民優先使用抽選（6月分）

期 ① 6月15日(土)②16日(日)③22日(土) 時 午後4時～6時
対 市内在住・在勤・在学の5人以上の団体※代表者は15歳以上（中学生を除く） 費 1万6600円
申 間 往復はがきに第1・第2希望日、団体名、代表者の住所、氏名、年齢、電話番号、メンバーの氏名を明記し、4月30日(休)（消印有効）までにスポーツ振興課「MFP調布6月分」係 ☎481-7496へ（多数抽選）

体育協会 ☎481-6221 専用HPあり
〒182-0011 深大寺北町2-1-65 総合体育館内

●平成31年度体育協会スポーツ情報誌を発行

年間の一般スクールやジュニアスクールなどの情報を掲載しています。市内全戸に配布するほか、スポーツ振興課（市役所8階）と総合体育館で配布します。

①平成31年度リフレッシュ体操スクール（第1期）
期 5～8月 締 4月15日(月)（必着）

②リフレッシュ体操スクール武蔵野の森総合スポーツプラザ体験会

期・対 5月21日(火)・メンズ体操コース、コア体操コース 28日(火)・メンズ体操コース、シェイプアップ体操コース 対各日・各クラス申し込み順120人
申 間 体育協会HPまたは電話で申し込み

①②共に
他詳細は広報紙「みんなでスポーツinちようふ」または体育協会HP参照

③A筋コンディショニング（全6回）
期 5月7日～6月11日の毎週火曜日
時 午後3時～4時
定 15人（多数抽選） 費 2400円（初回持参）
対 運動のできる服装、室内用シューズ

④B初心者スイミングスクール（全7回）
期 5月8日～6月19日の毎週水曜日
時 午前10時30分～正午
定 20人（多数抽選） 費 3500円（初回持参）
対 水着、水泳帽子、ゴーグル、タオル

⑤Cヌードルトレーニング（全10回）
期 5月10日～7月19日の毎週金曜日（5月31日を除く）
時 午前9時10分～50分※各回終了後、11時40分までプール個人利用可

対 水中で行うひざ痛、転倒予防の筋力トレーニング
定 15人（多数抽選） 費 4000円（初回持参）
対 水着、水泳帽子、タオル

⑥Dチェアルーシーダットン（全6回）
期 5月10日～6月14日の毎週金曜日
時 午後3時～4時 対 イスに座って行うタイ式ヨガ
定 15人（多数抽選） 費 2400円
対 運動のできる服装

⑦Eバランスボールエクササイズ（全5回）
期 ① 5月13日(月)②27日(月)③6月10日(月)④24日(月)⑤7月8日(月) 時 午前10時～11時30分
定 20人（多数抽選） 費 2000円（初回持参）
対 運動のできる服装、室内用シューズ

⑧F初心者弓道スクール（全6回）
期 ① 5月22日(火)②23日(水)③24日(金)④27日(月)⑤28日(火)⑥29日(水) 時 午後6時30分～8時30分
定 15人（多数抽選） 費 3000円 対 白足袋または靴下

A～F共に
所 A～E 総合体育館 F 市立調布中学校弓道場
対 市内在住・在勤・在学の15歳以上（中学生を除く）
申 間 4月15日(月)（必着）までに体育協会HPから申し込み、または往復はがきにスクール名、住所、氏名、生年月日（西暦）年齢、電話番号を明記し体育協会へ

⑨G緑ヶ丘ジュニアテニススクール（全6回）
期 5月12日～6月16日の毎週日曜日（雨天予備日：6月23日・30日、7月7日）
時 午前10時～正午 所 市民緑ヶ丘テニスコート
対 市内在住・在学の小学2～6年生
定 30人（多数抽選） 費 3000円（初回持参）
対 運動のできる服装、帽子、ラケット（貸し出しあり）

⑩H月曜ジュニアスイミングスクール（全5回）
期 ① 5月13日(月)②27日(月)③6月10日(月)④24日(月)⑤7月8日(月)
時 午後4時30分～5時50分
対 市内在住・在学の泳げない小学生
定 20人（多数抽選） 費 2500円（初回持参）
対 水着、水泳帽子、ゴーグル

⑪Iミニバスケットボールスクール（全4回）
期 5月18日～6月8日の毎週土曜日
時 午後3時～5時
対 運動のできる服装、室内用シューズ
定 40人（多数抽選） 費 1200円
対 運動のできる服装、室内用シューズ

G～I共に
所 総合体育館
申 間 4月15日(月)までに体育協会HPから申し込み

採用情報

※詳細は市HP（右記2次元コードからアクセス可）参照

平成32（2020）年
調布市職員採用試験説明会

日 4月19日(金)午後1時30分～2時間程度
所 グリーンホール大ホール 対 市の概要、市役所の仕事、採用試験の流れ、先輩職員体験談など
申 間 当日直接会場へ（先着順）

【平成32（2020）年市職員募集】

職種／上級（大学卒業程度）：事務、事務（障害者対象）、土木 中級（短大卒業程度）：事務（障害者対象）
申 間 申込書と受験票を4月25日(休)・26日(金)の午前10時～午後4時に文化会館たづくり8階映像シアターへ本人が持参
申 間 人事課 ☎481-7355

調布市消費生活相談員

勤務形態／月1回（第2土曜日）午前9時～午後1時
資格など／昭和29年5月2日以降に生まれた方で、次のいずれかの資格を有する方①消費生活相談員（国家資格）②消費生活専門相談員③消費生活アドバイザー④消費生活コンサルタント
時給／2200円
雇用期間／5月1日～平成32（2020）年3月31日
申 間 申込書（文化生涯学習課（市役所8階）で配布、または市HPから印刷可。写真貼付）、自筆の小論文、資格を証する書類の写しを4月15日(月)までに、文化生涯学習課 ☎481-7140へ本人が持参

スクール・サポート・スタッフ（臨時職員）

業務内容／学習プリントなどの印刷・配布準備、授業準備の補助、電話対応
時給／990円 勤務場所／小・中学校
勤務日数／週4日（1日5時間）
申 間 市販の履歴書を〒182-0026小島町2-36-1 教育会館指導室 ☎481-7481へ郵送

ゆうあい福祉公社正規職員・臨時職員

職種／A正規職員B介護士（臨時）C事務（臨時）
勤務形態／A月平均20日勤務B月8日～20日C月16日
給与／A月額18万1076円～29万4176円（別途扶養手当などあり）B時給1070円（別途処遇改善手当あり）C時給990円
他資格などの詳細は、ゆうあい福祉公社HP（右記2次元コードからアクセス可）参照
申 間 直接または郵送で〒182-0022国領町3-8-15くすのきアパート5-109（公財）調布ゆうあい福祉公社総務課 ☎426-9880へ

調布市社会福祉協議会正規職員

資格など／4年制大学卒業の方で、普通自動車運転免許を有し、社会福祉士、精神保健福祉士、介護福祉士、教員免許のいずれかの資格を有する45歳以下の方
給与／新卒（大卒）月額18万3700円（別途各種手当あり） 採用日／7月1日(月)
他詳細は調布市社会福祉協議会HP（右記2次元コードからアクセス可）参照
申 間 5月8日(火)までに〒182-0026小島町2-47-1 調布市社会福祉協議会 ☎481-7617へ本人が持参または郵送

仕事・創業

産業労働支援センター 〒182-0022国領町2-5-15市民プラザあくろす3階 ☎443-1217・FAX443-1218 Eindustry@chofu-across.jp 専用HPあり

A春からの第一歩
「創業の思いを具体化するための相談会」
日 4月23日(火)午前9時～午後4時（正午～午後1時を除く） 相談員／角 杉信（中小企業診断士）
申 間 申し込み順6人

B女性起業相談会～やりたいことを明確にしよう～
期 ① 4月19日(金)②26日(金)
時 午前10時～午後4時（正午～午後1時を除く）
相談員／①山田記代美（中小企業診断士）②老川多加子（中小企業診断士） 申 間 申し込み順5人

A・B共に
相談時間／1人50分
費 無料

C絶対創活塾（第20期）（全6回）
経営に関する知識の習得を目指し、ビジネスプランの作成まで取り組みます。また、この塾で知識を習得した方は「e-プロジェクト」（調布市の特定創業支援事業※会社設立の際、登記にかかる登録免許税の軽減など）を利用することができます。
期 ① 5月12日(日)②18日(土)③6月1日(土)④15日(土)⑤29日(土)⑥7月13日(土) 時 午前9時30分～午後4時30分
対 市民プラザあくろす 対 ①創業の心構え②事業構想③マーケティングを考えよう④必要な資金を割り出そう、ビジネスプランの作成⑤行政手続き、創業に必要な税の知識⑥人材育成と雇用の実務、ビジネスプラン発表※内容は変更の可能性あり
申 間 産業労働支援センター経営アドバイザーほか
申 間 申し込み順16人 費 6000円
A～C共に
申 間 産業労働支援センターHPまたは電話、FAX、Eメールで申し込み

市報ちようふが東京都広報コンクールで奨励賞を受賞

都が、市区町村の行政広報の向上などを目的に毎年開催する東京都広報コンクールで、市報ちようふが奨励賞を受賞しました。

市報ちようふは平成30年4月にリニューアルし、市政や調布のまちの魅力をより身近に感じてもらうため、16面フルカラーとなり、見開きページ（8・9面）に特集記事を掲載するほか、分野ごとに情報



を整理して掲載するなど、見やすく分かりやすい紙面を目指し発行してきました。これからもより多くの方に手に取っていただける紙面を作っていきます。
受賞した号／平成30年5月5日号
特集ページの内容／地域で子どもを育てよう（ファミリーサポートセンターの紹介）
主な評価ポイント／
●ファミリー・サポートセンターの協力会員と依頼会員の情報を通して地域での子育てとやりがい、読者に強く伝わる編集である
●特集以外のページでも、児童や子育てに関する市政のさまざまな情報を配置し、住民視点での紙面構成となっている
申 間 広報課 ☎481-7301